

## 東京2020パラリンピック競技大会学校連携観戦の中止について

港区教育委員会は、令和3年8月23日（月）にコロナ禍で昨年度、宿泊行事が中止となっている学年を優先に観戦チケットを割り当て、感染症や熱中症対策に万全を期して東京2020パラリンピック競技大会学校連携観戦を実施することとしていました。

その後、8月24日（火）になって東京都教育委員会から、これまで検討項目としてあげられていなかった参加希望者へのPCR検査の実施が求められました。しかし、その詳細な進め方が速やかに示されないため、観戦当日までの短い期間に新たな対策を加えた観戦の準備を進めることができなくなったため、港区教育委員会は、学校連携観戦を中止することを判断いたしました。

### 1 これまでの経緯

東京都教育委員会は、7月5日に「東京2020大会における学校連携観戦に係る意向調査について」により、安全・安心な競技観戦を実現するため、各幼稚園、小中学校ごとの参加上限人数を割当総座席数の半分の人数とすることを示しました。

港区教育委員会は、東京都教育委員会の上記通知を受け、7月7日に観戦を希望する全ての幼児・児童・生徒に観戦の機会を平等に提供することができないため、港区立幼稚園、小中学校の学校連携観戦への参加中止を決定しました。

その後、8月16日の4者協議におけるパラリンピックの無観客開催及び学校連携観戦実施の決定を受け、東京都教育委員会から8月19日にあらためて9月2日、3日のオリンピックスタジアムでの競技観戦のチケットの配券が一部可能であると港区教育委員会に連絡がありました。

そこで、港区教育委員会は、コロナ禍で昨年度、宿泊行事が中止となっている学年を優先に観戦チケットを割り当て、感染症や熱中症対策に万全を期して東京2020パラリンピック競技大会学校連携観戦を実施することとしていました。

### 2 観戦の中止について

港区教育委員会では、安全・安心な観戦に向けた準備を進めるために、8月19日までに実施の可否を決定する期限とし、感染症、熱中症対策を万全に講じた上で、学校連携観戦を実施する判断をしていました。

このような中、これまで東京都教育委員会との調整の中で検討項目としてあげられていなかった、新たな感染症対策の要素として参加児童・生徒へのPCR検査の実施について連絡がありましたが、その詳細は速やかに示されていません。

感染状況が拡大の一途をたどっており、観戦の期日までの期間が短い中、保護者に参加意向を確認する時間の確保や、新たに示された検査の実施の詳細を加えた安全・安心な観戦に向けた準備及びその説明を十分に行うことができないため、8月24日（火）に学校連携観戦の中止を決定しました。

### 3 学校連携観戦に代わる学習

#### (1) 学校における競技のオンライン観戦

オリンピック・パラリンピック教育の一環として、各学級で観戦予定競技をはじめ、幼児・児童・生徒の興味・関心に応じた競技をテレビ等で観戦する機会を確保します。

#### (2) 学習ワークシートを活用した学習

教育委員会事務局で作成した学習ワークシートを使用し、タブレット端末で映像を見ながら学んだことをまとめたり、これまでに観戦した競技の振り返りをしたりする学習に取り組み、幼児・児童・生徒の心と体に、人生の糧となるかけがえのないレガシーを残すことができるようにします。